

～知って役立つ～

町からの お知らせ

児童手当制度改正に伴 う申請猶予期間

児童手当制度改正に伴い、「制度改正後に児童手当を受給するために新たに申請が必要な方に該当する方」については、申請猶予期間が、令和7年3月31日までとなっています。

詳細については、こども家庭庁ホームページよりご確認ください。

▼お問い合わせ先



▲こども家庭庁
ホームページ

肝付町役場 福祉課
☎0994(65)8413

精神障がい者を抱える 家族のつらい

障がいや病院の経験を生かして、同じ境遇にある人をサポートする「ピアサポーター」による体験談発表や

座談会を行います。ピアサポーターを交えて、精神障がい者を抱えるご家族同士で、これまでの経験や思いを自由に語り合いませんか？聞くだけの参加もできます。参加費は無料です。

▼日時 2月21日（金）午後2時～4時（受付午後1時30分～）

▼会場

大隅地域振興局別館2階大会議室
（鹿屋市打馬2丁目16-6）

▼申込方法 2月10日（月）までに、電話またはQRコードにてお申込みください。



▲申込サイト

▼お問い合わせ及び申込先

鹿屋保健所 地域保健福祉課
☎0994(52)2124

みんなの健康相談日

心の健康について心配のある人に精神科医師が相談に応じます。本人だけでなく、家族の同席や家族だけの相談も可能です。お気軽にご相談ください。

▼対象者 気分の落ち込み・不眠・ひきこもり・人間関係・認知症・依存症 など

▼日時 3月12日（水）午後2時～4時

▼会場 大隅地域振興局 2階
地域保健福祉課 相談室

（鹿屋市打馬2丁目16-6）

▼申込締切 3月5日（水）まで

に電話にてお申込みください。

※先着3名まで

▼相談料 無料

▼お問い合わせ及び申込先

鹿屋保健所 地域保健福祉課
☎0994(52)2124

介護で悩んで いませんか？

町では在宅介護支援センターを肝付町社会福祉協議会と春陽会老春苑へ委託し、在宅で介護を受けられる本人やご家族に対し、介護保険サービス（サ）の説明や、助言等を行っています。在宅介護や介護保険に関するお悩みについてお気軽にお問い合わせください。

▼お問い合わせ及び申込先

肝付町地域包括支援センター
☎0994(65)8419

放送大学入学生募集

放送大学は、4月入学生を募集しています。約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。詳細については、ホームページをご覧ください。センターまでお問い合わせください。



▲放送大学
ホームページ

▼お問い合わせ先

放送大学鹿児島学習センター
☎099(239)3811

役場職員人事異動

令和7年1月1日付

職	氏名	新 職	旧 職
課長補佐級	倉 正 徳	林務水産商工課課長補佐 兼商工観光係係長	林務水産商工課課長補佐
係員級	山 下 卓	林務水産商工課主査 兼デジタル推進担当	林務水産商工課主査
	有 留 佑 樹	税務課主査	林務水産商工課主査
	春 田 奈々子	福祉課主事	健康増進課主事

令和6年12月31日付

職	氏名	旧 職
退職	吉 森 桃 子	企画調整課主事

お問い合わせ先 肝付町役場 総務課 ☎0994(65)8421

JBCF サイクルロードシリーズ

2025JBCF 鹿屋肝付ロードレース大会

開催及び交通規制のお知らせ

JBCF サイクルロードシリーズとは

一般社団法人 全日本自転車競技連盟 (JBCF) が主催する国内最高峰の自転車レースです。各地で行なわれるレースでは、国内のトップレーサーらが年間を通して激戦を繰り広げます。

今回のレースは 2025 シーズンの年間チャンピオンを争う開幕戦として実施されます。

鹿屋市を拠点に大隅全域で活動するプロチーム「シエルブルー鹿屋」も本シリーズに参加中です。応援よろしくお祈りします！

コース及び交通規制について

日時 2月 22 日 (土) 午前 7 時 ~ 午後 4 時 30 分

※コース上 完全通行止めとなります

場所

大隅広域公園をスタート・ゴールとして周辺公道を周回する特設コース

※レース当日は、大隅広域公園「花の広場」等において各種イベントが同時開催されますが、大隅アリーナ側入口及びアリーナ駐車場はコース内となるため利用できません。吾平側「噴水広場」前の一般駐車場をご利用ください。駐車場へは吾平山上陵入口道路をご利用ください。
※コース内振興会等へ御用の方は、コース横断ポイントを係員の誘導によりご利用ください。



お問い合わせ先 肝付町役場 林務水産商工課 ☎ 0994(67)2116

流鏝馬クラウドファンディングのお知らせ

(資金調達のご協力依頼について)

900年の歴史を未来に継承したい

町を代表する伝統行事「高山 四十九所神社の流鏝馬」。

全国的にもめずらしい中学2年生が射手を務める高山流鏝馬は、現在、継承の危機に直面しています。本来、神馬は2頭必要ですが、現在1頭しかおらず、飼育環境が整っていない状態です。そのため、高山流鏝馬保存会は、馬購入および飼育環境の整備費用として、クラウドファンディングを行っています。たくさんの方のご協力をよろしくお願いいたします。

募集期間：～ 2025年2月28日まで
実施団体：高山流鏝馬保存会

詳細については
こちらから▶▶▶

